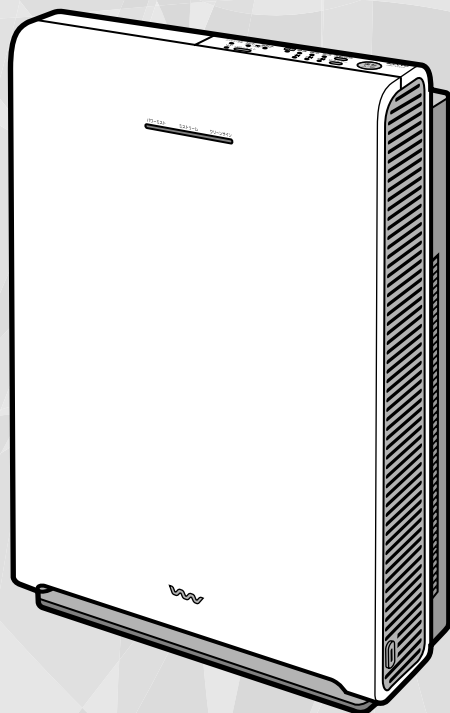
取扱説明書

空気清浄機
品番 ABC-VW24 家庭用

このたびは、空気清浄機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに、保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

上手に使って上手に節電

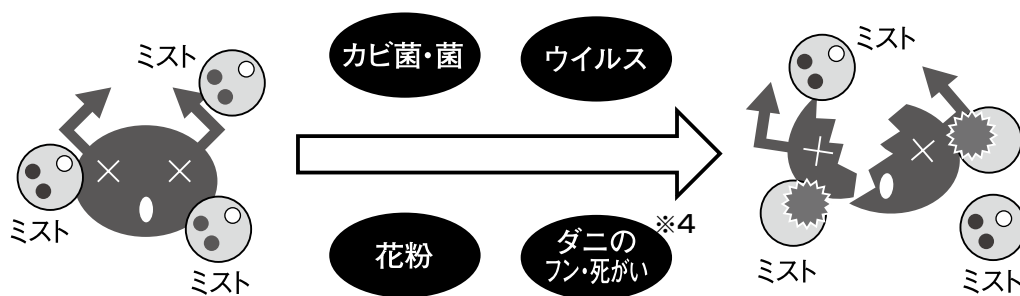
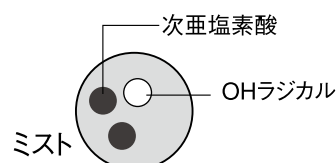
この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

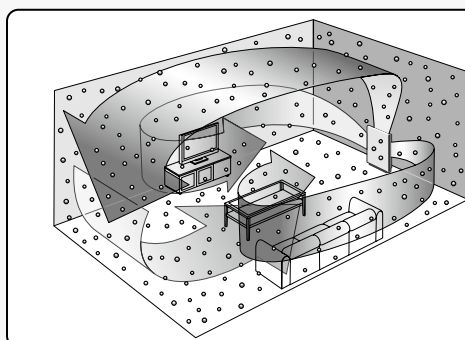
特長

除菌電解ミストで浮遊菌[※1]やウイルスを抑制

本体から飛び出す除菌電解ミストが空気中に浮遊するウイルス[※2]や花粉[※3]に直接働き抑制・浄化します。 また脱臭効果もあります。

除菌電解ミストとは

水道水を電気分解してつくる「電解水」には、「OH ラジカル」と「電解次亜塩素酸」という除菌や脱臭効果の高い物質が含まれています。 この電解水を超音波でミストにして放出したものが除菌電解ミストです。

3D 浄化気流ですみずみまですばやく浄化

上と左右の3方向から吹き出す気流が立体的な空気の流れをつくり出し、お部屋のすみずみまですばやく効果的に浄化します。

アレルブロック除菌HEPAフィルターが空気の汚れを強力キャッチ

5 層構造のアレルブロック除菌HEPAフィルターで小さなホコリ、イヤなニオイを強力にキャッチします。

※ 1 : 試験方法 : 1m^{3}の試験 BOX 内に菌を浮遊させ、除菌電解ミストを放出後、浮遊菌数を測定　試験機関 : （財）北里環境科学センター　※ 2 : 試験方法 : 1m^{3}の試験 BOX 内にウイルスを浮遊させ、除菌電解ミストを放出、ウイルス除去率を TCID50 法にて測定　試験機関 : （社）北里研究所 北里研究所メディカルセンター病院 医療環境科学センター　※ 3 : 試験方法 : 0.275m^{3}の試験 BOX 内の花粉物質に対し、除菌電解ミストを放出、花粉物質の低減を酵素抗体法で測定　試験機関 : 大阪医科大学　※4: 試験方法 : 0.275m^{3}の試験 BOX 内のダニ物質に対し、除菌電解ミストを放出、ダニ物質の低減を酵素抗体法で測定　試験機関: 神戸大学医学部

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠警告

分解禁止

改造はしない。
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やケガをすることがあります。

禁止

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する。
火災・感電の原因となります。

⚠注意

強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
また電源プラグのほこりなどは定期的にとる。
感電やショートして発火することがあります。

禁止

ベンジン、シンナーで拭いたり殺虫剤をかけない。
ひび割れ、感電、引火の恐れがあります。

強制

燃焼器具と併用して使用する場合は、換気をする。
一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
●一酸化炭素を除去するものではありません。

火気禁止

可燃性のものや火のついた煙草・線香などは吸わせない。
発火することがあります。

禁止

室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使うときは、運転をしない。
機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出し口から放出されて、健康によくないことがあります。

禁止

機械油など油成分が浮遊している場所では使わない。
ひび割れや落下してケガをすることがあります。

強制

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、電解水ユニットとタンクの水を捨てる。
感電・火災の原因になります。
通電しないために電解水の効果がうすれカビや雑菌が繁殖する場合があります。

接触禁止

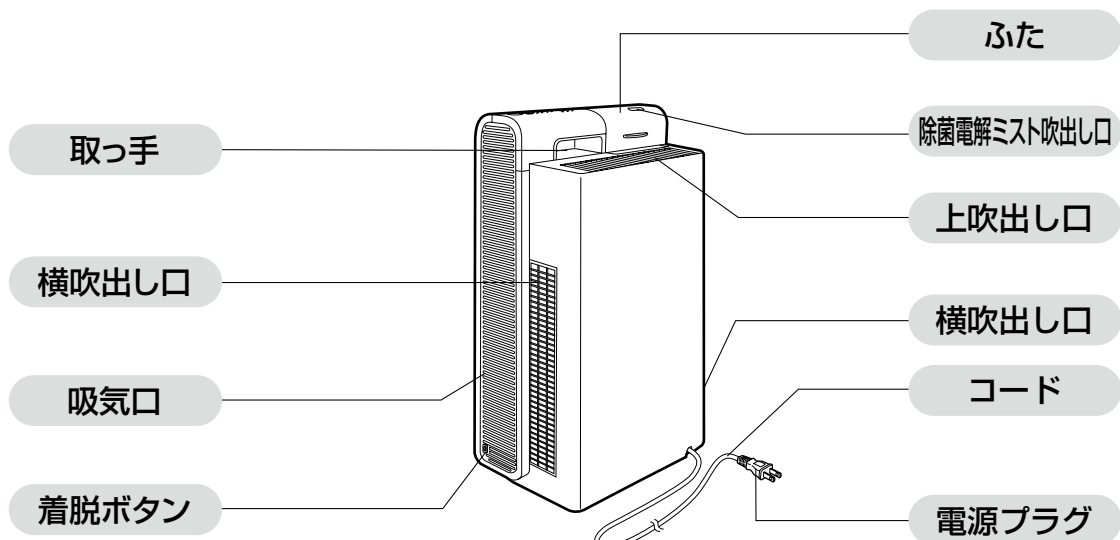
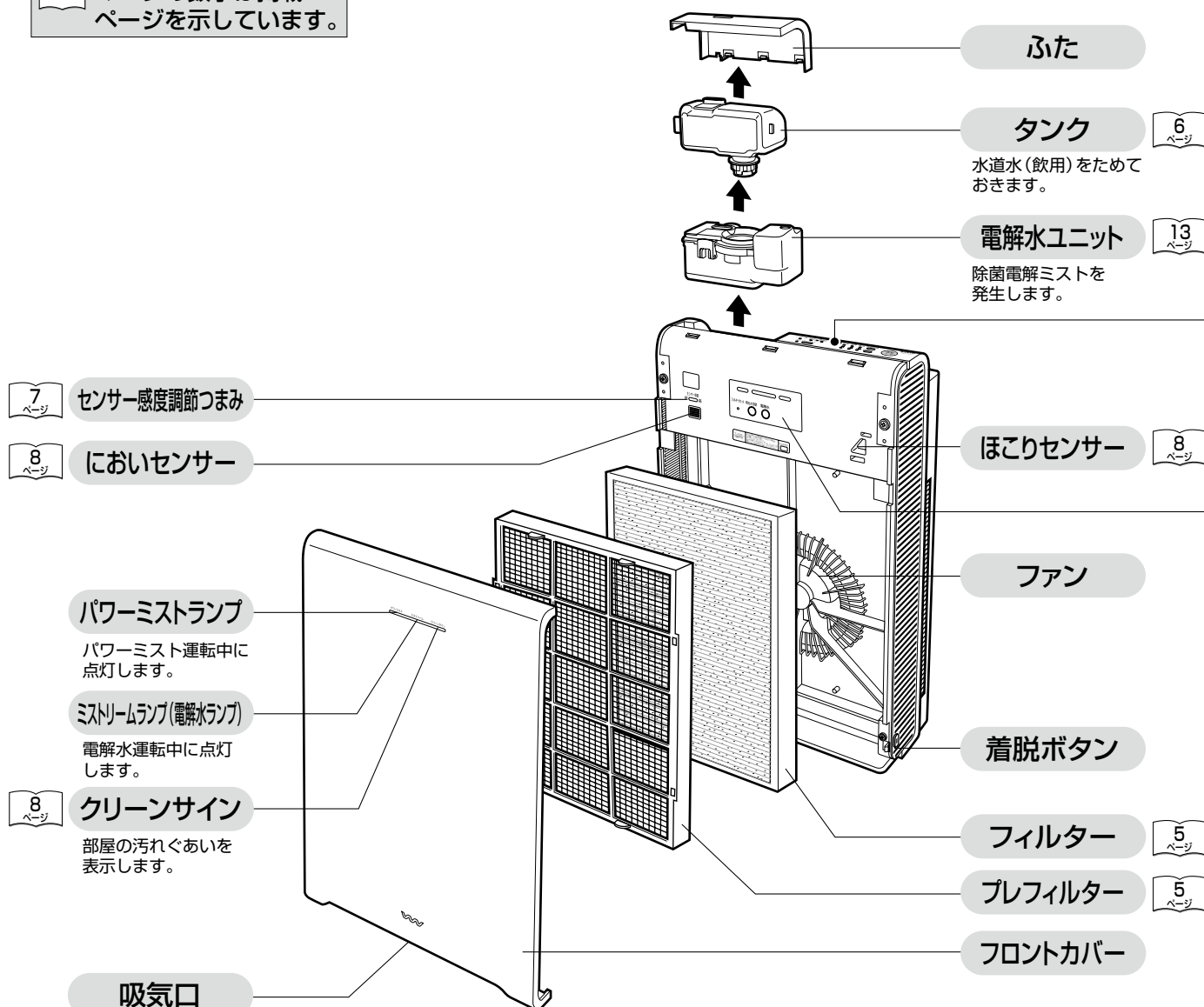
吸気口や吹出し口に指や異物を入れない。
感電や故障の原因になります。

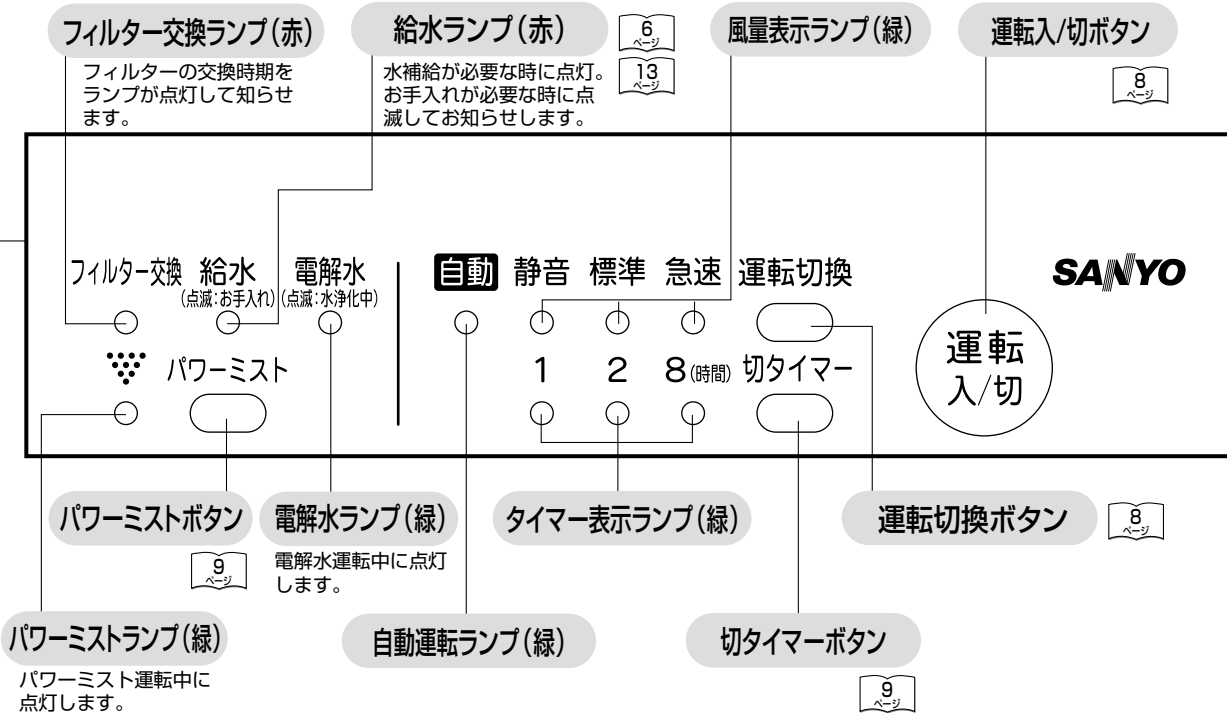
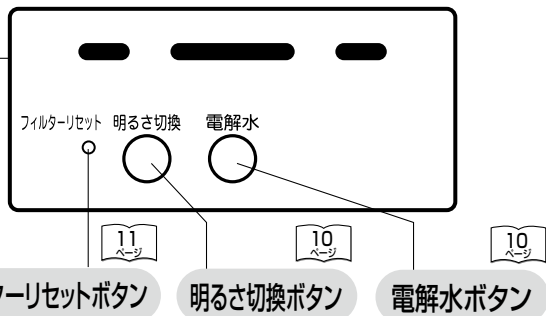
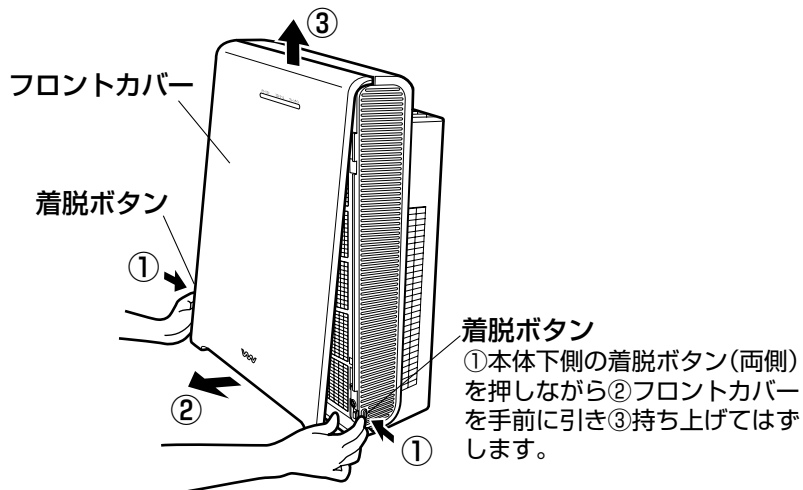
水場での使用禁止

浴室など湿気の多い場所で使わない。
感電及び故障の原因になります。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

各部のなまえとはたらき

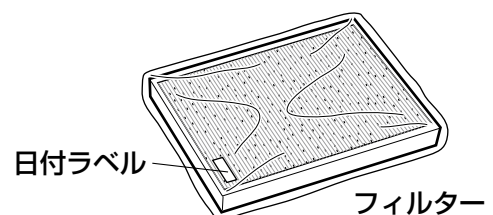
マークの数字は掲載ページを示しています。

［背面］

操作部

操作はフロントカバーをはずして行なってください。

安全機構

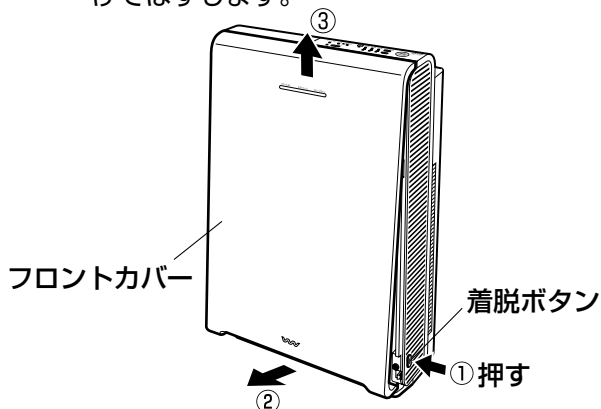
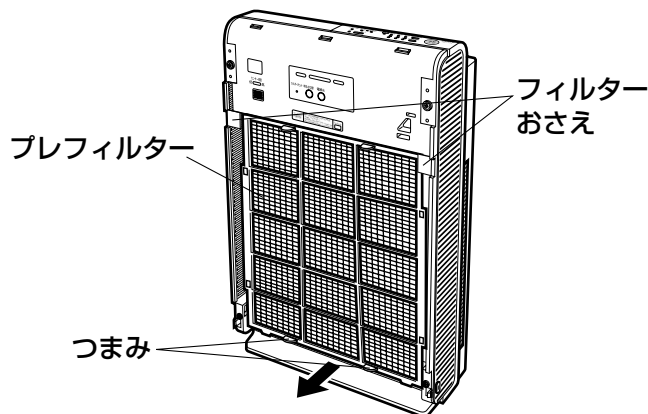
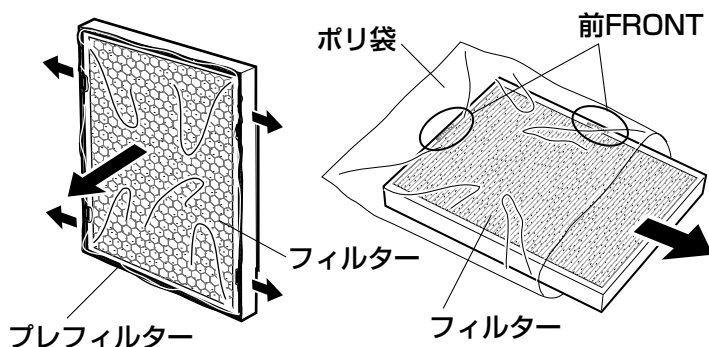
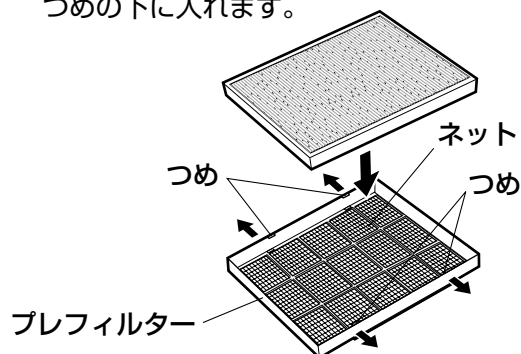
■本体が転倒すると自動的に運転を停止します。
- 再度運転する場合は、本体を起こして運転入/切ボタンを押します。
- 電解水ユニット・タンクより水がこぼれた場合は、よくふいて十分に乾燥させてからご使用ください。
- 本体を倒して使用することはできません。
- メモリーは解除されます。

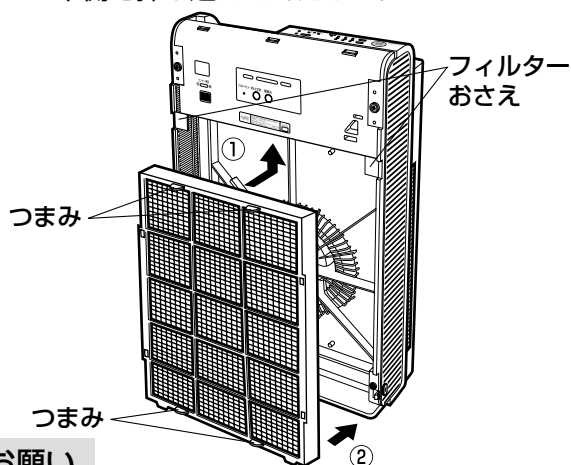
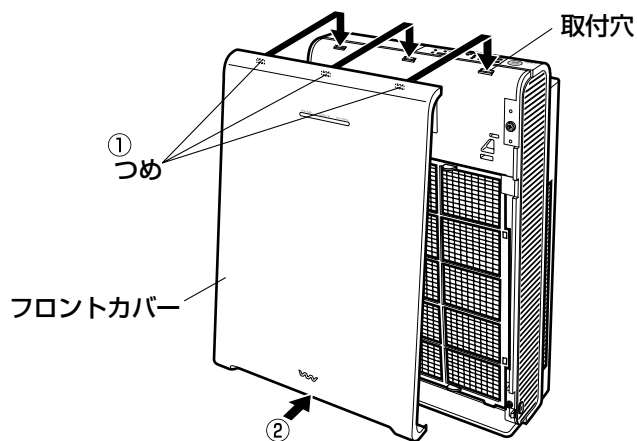
<フロントカバーのはずしかた>

着脱ボタン
①本体下側の着脱ボタン（両側）を押しながら②フロントカバーを手前に引き③持ち上げてはずします。

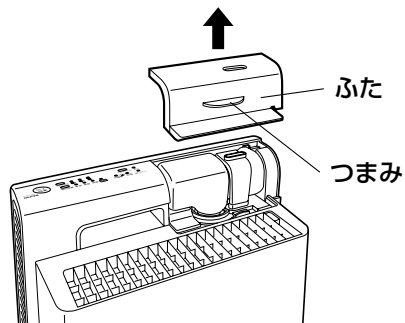
付属品をご確認ください。

（出荷時、商品内部に装着しています。ご使用前に取り出してポリ袋をはずし、本体に取り付けてください。５ページ参照。）

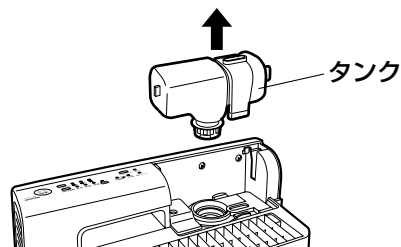
フィルターの取り付けかた

1 フロントカバーをはずします。
- ①本体下側の着脱ボタン(両側)を押しながら②フロントカバーを手前に引き③持ち上げてはずします。

2 プレフィルター(フィルター)を取りはずします。
- プレフィルターのつまみを持ち、手前に引きはずします。

3 プレフィルターからフィルターを取り出し、ポリ袋から出します。
- プレフィルターの枠を広げてフィルターを取り出します。

4 プレフィルターにフィルターを取り付けます。
- 「前FRONT」の印刷がある側をネット側にして入れます。
- プレフィルターの枠を広げてフィルターをつめの下に入れます。

5 プレフィルターを取り付けます。
- プレフィルターのつまみ側を手前にして①上側をフィルターおさえの下にはめ込み②下側を押し込んでください。

6 フロントカバーを取り付けます。
- ①フロントカバーの上側のつめ(3ヶ所)を取付穴にはめ込みます。
- ②下側を「カチッ」と音がするまで押します。

お願い
- フィルターをポリ袋から出さないと空気清浄効果が得られません。また、故障の原因になります。
- フィルターの装着日を日付ラベルに記入して本体にはり付け、交換の目安にしてください。

⚠警告 ●タンクの中には、可燃性の物を入れない。引火するおそれがあります。

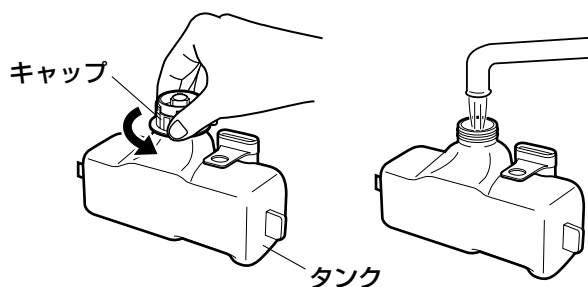
給水のしかた

1 ふたのつまみを持って持ち上げてはずします。

2 タンクを取り出します。

●タンクは真上に引き上げてください。

お願い

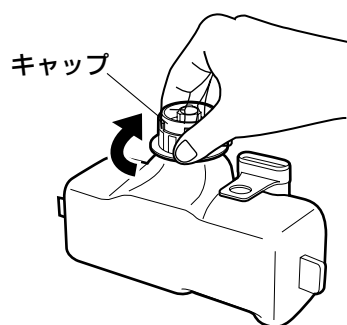
●タンクを取り出す時にキャップに付いた水が落下することがあります。タオルなどを当てて床をぬらさないようにしてください。

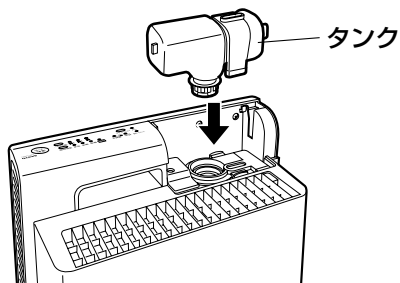
3 タンクのキャップをゆるめタンクに水道水(飲用)を入れます。

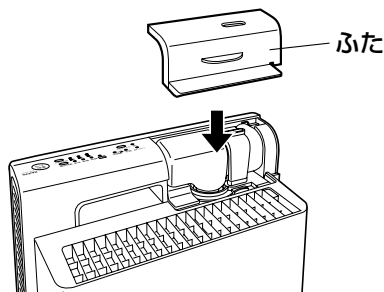
●タンクに水道水(飲用)をこぼれない程度入れます。満水で約2〜3週間使用できます。(自動運転時)

お願い

●タンクのキャップなどにカビが発生している場合は、よく洗ってください。

4 タンクのキャップをしめます。

●キャップが確実にしまっているか確認してください。

5 タンクを取り付けます。

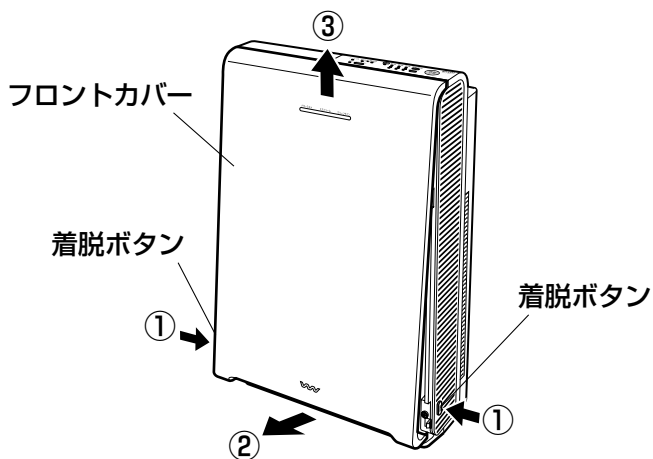
●方向を合わせてください。

6 ふたを取り付けます。

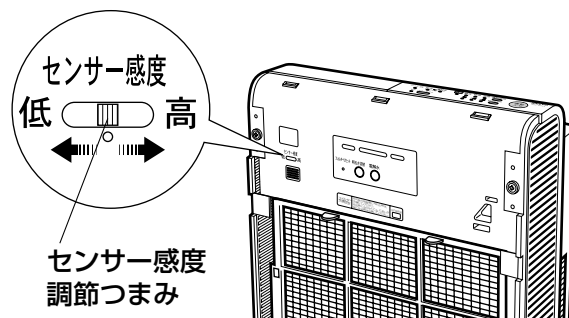
●形状を合わせて押し込みます。

お願い

- **必ず30℃以下の水道水(飲用)をご使用ください。**
- 水道水(飲用)以外を使用するとカビや雑菌が繁殖し、正常な運転ができない場合があります。
- 電源プラグを抜いたときは、電解水ユニットとタンクの水を捨ててください。
  通電しないために電解水の効果がうすれカビや雑菌が繁殖する場合があります。
- 凍結のおそれのあるときは、タンクの水を捨ててください。凍結すると故障の原因になります。

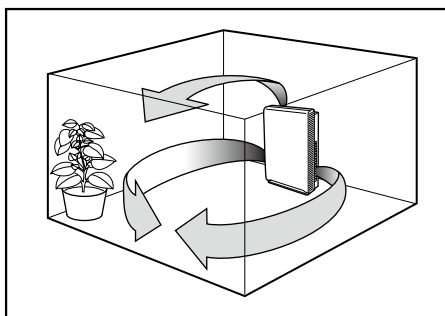
本体の設置

においセンサーの感度調節のしかた

1 ①本体下側の着脱ボタン(両側)を押しながら②フロントカバーを手前に引き③持ち上げてはずします。

2 センサー感度調節つまみで調節します。

- 出荷時は、中間の位置にセットしています。通常はこの位置でご使用ください。
- 少しの汚れでも運転させたいときは ………つまみを「高」に
- あまり運転させたくないときは ………つまみを「低」に

本体の設置

1 本体を安定した水平な場所で、部屋の空気がよく循環する場所に設置してください。

- 本体を壁面のまん中で部屋の中央に向けて設置すると、より効果的な運転ができます。

⚠ 注意

- 本体を移動するときや長時間使用しないときは、電源プラグを抜き、タンクと電解水ユニットの水を捨ててください。(水がこぼれたり、カビや雑菌が繁殖する場合があります)
- 本体を傾けて使用しないでください。電解水ユニットが正常に働かなかったり、水がこぼれる場合があります。

お願い

- 吸気口や吹出し口をふさぐような設置はしないでください。
- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。(近いと雑音が入る場合があります)

2 お部屋の換気をして、空気をきれいにしてから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

- 電源プラグをコンセントに差し込み、運転するとセンサーが空気の汚れの基準を設定しますのでしばらくの間(約3分間)、自動運転ランプ(緑)が点滅します。
  空気の汚れの基準はきれいになればその状態に自動的に更新します。

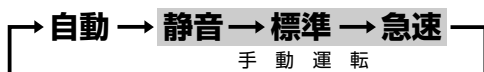
使いかた

お好みに応じて、運転を変えてください。
通常は空気の汚れに応じて自動的に運転する自動運転をおすすめします。
自動運転するときは、においセンサーの感度調節をしてください。（7ページ参照）

1 運転入／切ボタンを押します。

- コンセントに電源プラグを差し込んだ後、運転入／切ボタンを押すと［自動・電解水「入」］で運転します。
- ミストリームランプとクリーンサインが点灯します。（ミストリームランプは電解水運転中に点灯します）

2 運転切換ボタンを押して、お好みの運転にします。

- ボタンを押すごとに運転が切り換わり、ランプで表示します。

→自動 → 静音 → 標準 → 急速 ─
手動運転

自動運転

- 運転切換ボタンを押して「自動」運転にします。
- においセンサー・ほこりセンサーがお部屋の空気の汚れ・におい・ほこりを感知して、自動的に運転します。
- 除菌電解ミストが発生します。（電解水運転が連動し、除菌電解ミストが発生します）電解水ボタンを押すことで電解水運転を切ることもできます。
- 電解水運転は、単独で運転することはできません。

※お部屋の空気がきれいな状態でも、かくはんのために1時間に1回、約10分間静音で運転します。

においセンサー、ほこりセンサーの働き

自動運転にするとにおいセンサー、ほこりセンサーの働きによって自動的に運転します。

- ほこりセンサーはたばこの煙、ほこり、花粉、ダニの死がいなどに反応します。
- においセンサーはたばこの煙の他、殺虫剤、化粧品、アルコール、燃焼機器が発生するガス、さらに温度や湿度の急激な変化にも反応します。

クリーンサインの色表示と運転状態（風量表示ランプは点灯しません）

汚れぐあい		きれい ←	→	汚れがひどい
クリーンサインの色		緑	黄	赤
運転状態	ファン	停　止	静音または弱※1	標準または強※2
	除菌電解ミスト	停　止	弱	弱または強

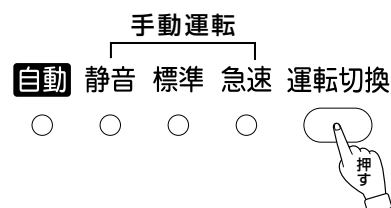
※1 風量「弱」は、風量「静音」と「標準」の間の風量です。
※2 風量「強」は、風量「標準」と「急速」の間の風量です。

除菌電解ミストの発生量は弱（少ない）と強（多い）があり、断続的です。

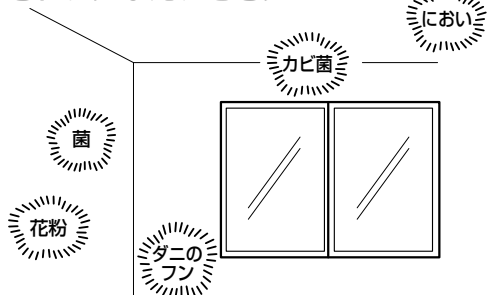
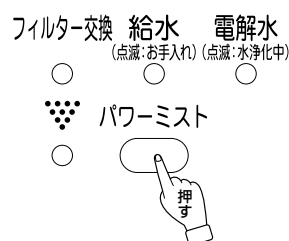
お知らせ

- たばこの有害物質（一酸化炭素等）は除去できません。
- 常時発生し続けるにおい成分（建材臭・ペット臭など）はすべて除去できるわけではありません。

手動運転

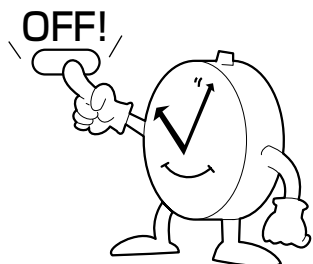
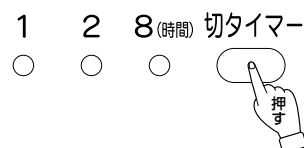
手動運転
自動　静音　標準　急速　運転切換

- 運転切換ボタンを押して「静音」「標準」「急速」運転のいずれかにします。
- 急速運転の時は除菌電解ミストの発生量は強（多い）、その他は弱（少ない）です。発生は断続的です。
- 電解水ボタンを押すごとに、電解水運転の「入」「切」ができます。

パワーミスト運転

フィルター交換　給水（点滅：お手入れ）　電解水（点滅：水浄化中）

- パワーミストボタンを押して「パワーミスト」運転にします。
- 急速5分→強[※1]10分→標準15分の運転をします。（風量表示ランプは点灯しません）
- 除菌電解ミストは30分間断続運転します。
- パワーミスト運転が終了すると自動運転になります。
- 解除したいときは運転切換ボタンを押して運転を切り換えてください。

※1 風量「強」は、風量「標準」と「急速」の間の風量です。
※タイマー運転中にパワーミスト運転に切り換えると、設定されたタイマーは解除されます。

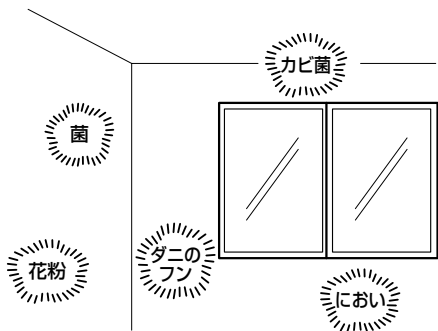
タイマー運転

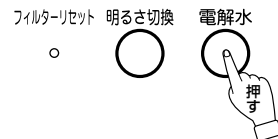
1　2　8（時間）　切タイマー

- 切タイマーボタンを押して、お好みの時間に設定します。
  ボタンを押すごとに、タイマー時間が切り換わりランプで表示します。

→1時間→2時間→8時間→連続運転
（ランプは点灯しません）

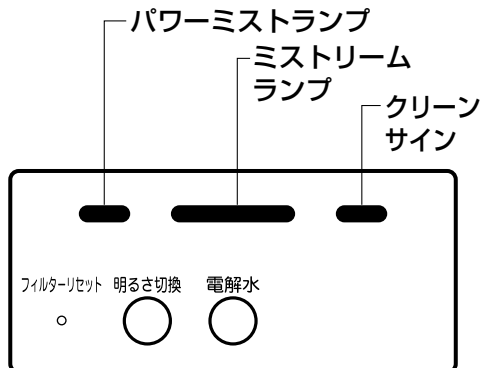
- 時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 設定した時間になると自動的に停止します。

※パワーミスト運転中はタイマーの設定はできません。

除菌電解ミストを発生させたいときや、除菌電解ミストの設定を変えたいときに

電解水運転

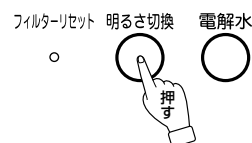
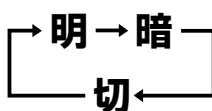
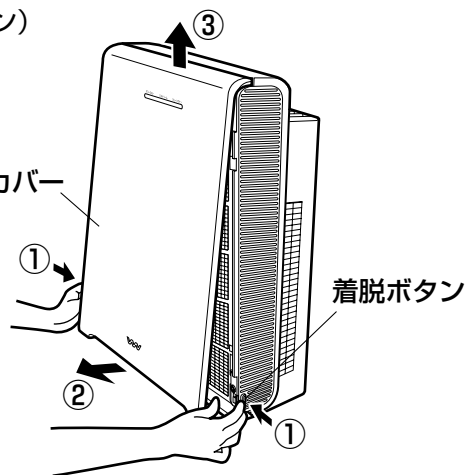
フロントカバーをはずしてボタンを押します。(5ページ参照)

- 運転入／切ボタンを押すと電解水ランプとミストリームランプが点灯して除菌電解ミストが発生します。
- 除菌電解ミストの発生は、断続的に行ないます。
- 電解水ボタンを押すごとに電解水運転の「入」「切」が切り換わります。
- 電解水だけの単独運転はできません。
- パワーミスト運転中は操作できません。

お知らせ
- タンクに水が入っていないときは、給水ランプが点灯します。タンクを取り出し水道水(飲用)を入れてください。(6ページ参照)
- 給水ランプが点滅したときは、タンクに水を入れて長時間たっています。一度電解水ユニットを取り出しお手入れ（13ページ参照）をしてタンクの水を入替えてください。
- 長時間電解水運転をしていない場合は給水ランプが点滅します。(故障ではありません）一度タンクを取りはずし、20秒たってから取り付けてください。
- 電解水ランプが点滅したときは、除菌効果を保つための、水浄化運転をしています。故障ではありません。

ランプの明るさを調節したいときに

明るさ切換

フロントカバーをはずしてボタンを押します。(5ページ参照)

フィルターリセット　明るさ切換　電解水

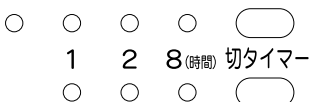
押す

- 明るさ切換ボタンを押すごとにランプの明るさが切り換わります。（パワーミストランプ、ミストリームランプ、クリーンサイン）

①本体下側の着脱ボタン(両側)を押しながら②フロントカバーを手前に引き③持ち上げてはずします。

運転を停止させたいときに

自動　静音　標準　急速　運転切換

1　2　8(時間)　切タイマー

運転入／切ボタンを押します。

メモリー機能
- 運転停止後に、運転入／切ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。
- タイマー時間・パワーミスト運転はメモリーされません。
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

フィルターの交換

⚠警告 ●必ず電源プラグを抜いてください。

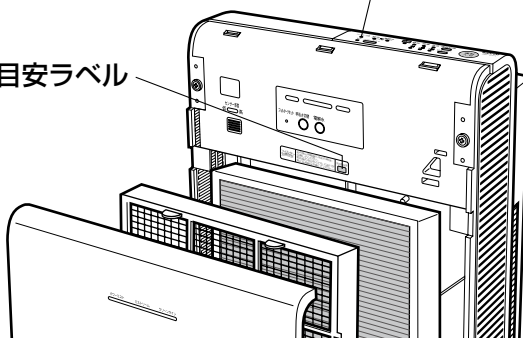
交換時期について

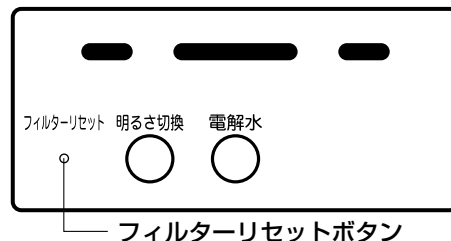
■運転状態や設置場所によって異なりますが約4年が交換の目安です。[JEM規格(日本電機工業会規格)による]
たとえば1日にたばこ5本分の量を吸ったとして約4年です。

●フィルター交換ランプが点灯
フィルターの交換時期が近づいていますので
新しいフィルターを用意してください。

●フィルター交換ランプが点滅
新しいフィルターと交換してください。

■フィルターが交換目安ラベルの色と同程度に
汚れてきたら、4年以内でも交換してください。
（プレフィルターをお手入れしたときなどに、
確認してください。）

■ においが取れにくい時は4年以内でも
フィルターを交換してください。

交換の方法は5ページを参照してください。

- フィルターを交換したら、電源プラグをコンセントに差し込み、ボールペンの先などでフィルターリセットボタンを押して、フィルター交換ランプが消えたことを確認してください。
ランプが消えると、マイコンがフィルターの交換時期を新たに計算します。

お願い ●フィルターは洗わないでください。洗っても再使用できません。

次のような場合はフィルターの寿命が大幅に短くなります。（フィルター交換ランプが点滅していなくても、早目に交換してください。）

- 油煙、炭化系物質（すす等）を吸った場合
- 室内の空気の汚れや臭いがひどく、いつも急速運転している場合
- プレフィルターを取り付けていない場合

交換用フィルター

●お求めは、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。

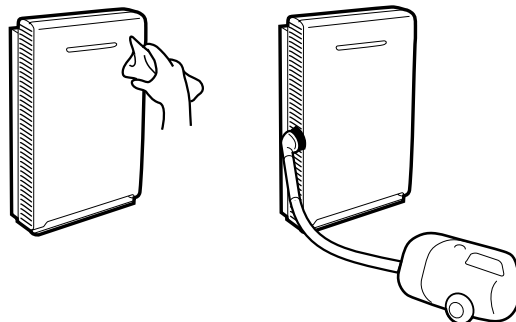
フィルター品番　ABC-FAH94 フィルター寿命は約４年相当※です。
希望小売価格　7,875円（税抜 7,500円）
価格は 2006 年 9 月現在のものです。
※一般家庭で 1 日タバコ 5 本を吸った場合 [JEM 規格（日本電機工業会規格）による]

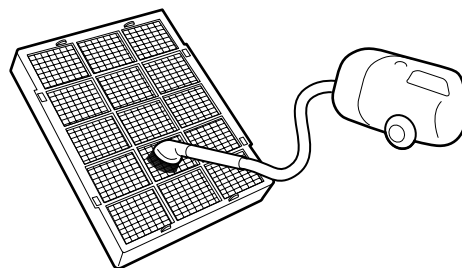
お手入れのしかた

⚠警告 ●必ず電源プラグを抜いてください。

お願い
- 本体を倒してお手入れしないでください。タンク・電解水ユニットの水がこぼれます。
- ベンジン、シンナー、その他の溶剤、みがき粉などは使用しないでください。
  傷、変色、ひび割れの原因になります。

本体

- 台所用中性洗剤を水でうすめ、やわらかい布に含ませてよく絞ってからふきます。
  吸気口、吹出口のほこりは掃除機で吸い取ります。
  最後にからぶきします。

プレフィルター

- フロントカバーをはずし、プレフィルターを取りはずします。(5ページ参照)
- 掃除機でほこりを吸い取ります。
- 汚れのひどいときは水洗いし、十分に乾燥させてください。

フィルター

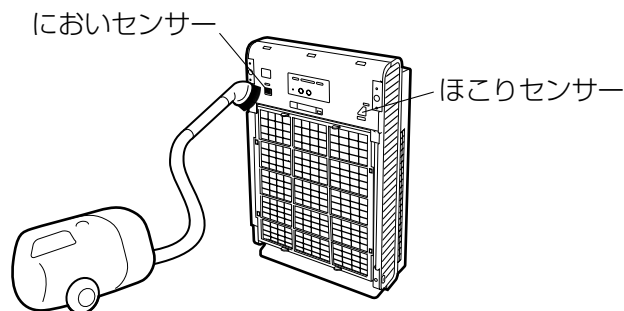
より効果的な空気清浄運転をするために1年に1回程度のお手入れをおすすめします。
- 掃除機でフィルター表面のほこりを吸い取ってください。掃除機の吸い口を強く押し付けてフィルターを破らないようにしてください。(フロントカバー、プレフィルターをはずしフィルターを取り出します。5ページ参照)
- フィルターは洗わないでください。洗っても再使用できません。

においセンサー・ほこりセンサー

- 掃除機でほこりを吸い取ってください。
  3〜6ヶ月に1回お手入れをおすすめします。
  (フロントカバーをはずします。5ページ参照)

次へつづきます

お手入れのしかた

⚠警告 ●必ず電源プラグを抜いてください。

電解水ユニット・タンク

1 ふたをはずし、タンクと電解水ユニットを取り出します。

●真上に持ち上げて取り出します。

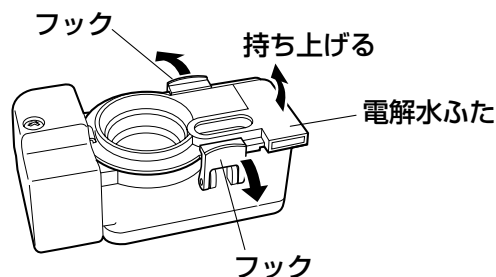
2 電解水ふたをはずします。

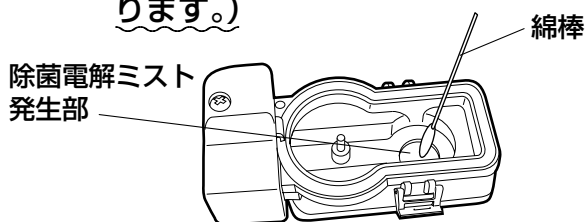
●両側のフックをはずします。(電解水ふたを持ち上げてはずします。)

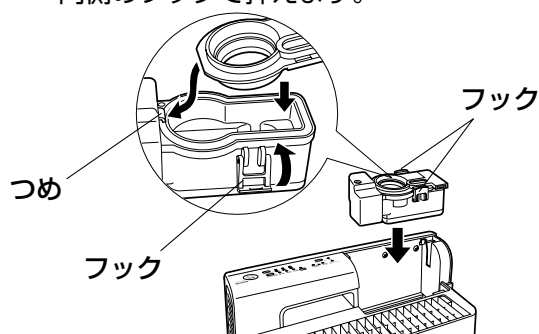
お願い

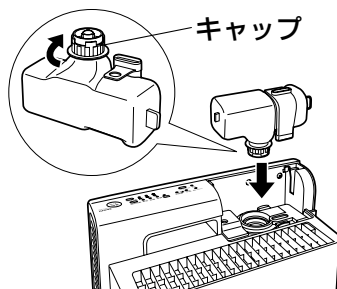
●電解水ユニット・タンクなどから水が床に落ちないようにタオルなどで受けてください。

3 タンク・電解水ふたを水洗いします。

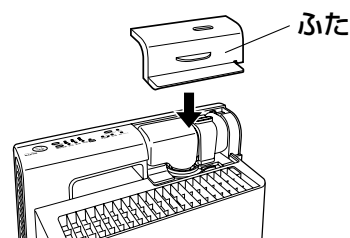
●きれいな水ですすぎ洗いしてください。汚れのひどいときは、不要になった歯ブラシなどで汚れを取り除いてください。

4 電解水ユニットの除菌電解ミスト発生部の汚れは綿棒などで取り除いてください。(水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。)

5 水分をよくふきとって十分に乾かしてください。

6 電解水ユニットを組み立て、取り付けます。

●電解水ふたの片側をつめの下に入れ、両側のフックで押えます。

7 タンクのキャップをしめ、取り付けます。

8 ふたを取り付けます。

●上から押えます。

お願い

●**タンク、電解水ふた以外は絶対に水洗いしないでください。**感電・故障の原因になります。
●洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。

故障かな？と思ったら…

⚠警告

- 次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	調べるところ	直しかた	
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。	
煙やにおいがとれにくい	●フィルター、プレフィルターが取り付けられていますか？	●フィルター、プレフィルターを取り付けます。	5ページ
	●フィルターをポリ袋から取り出していますか？	●フィルターをポリ袋から取り出します。	5ページ
	●フィルター、プレフィルターが汚れていませんか？ ●フィルター交換ランプが点滅していませんか？	●フィルターの交換、またはプレフィルターのお手入れをします。	12ページ
	●吸気口が汚れて、目づまりしていませんか？	●吸気口を掃除します。	12ページ
クリーンサインが赤色に点灯したまま	●空気がひどく汚れていませんか？ ●センサーに反応しやすい殺虫剤や化粧品などを使っていませんか？	●お部屋の換気をします。	8ページ
	●センサー感度調節つまみが「高」になっていませんか？	●センサー感度調節つまみを「中間」または、「低」にします。	7ページ
給水ランプが点灯している	●タンクに水が入っていますか？	●タンクに水道水（飲用）を入れます。 ●タンクを一度はずし約20秒待って再度取り付けます。	6ページ
給水ランプが点滅している	●水の交換時期です。 ●長時間電解水運転をしていない。	●電解水ユニットのお手入れをし、タンクの水を交換します。 ●一度タンクをはずし、20秒たってから取り付けてください。	13ページ
水がもれる	●タンクのキャップが正しくしまっていますか？	●正しくしめ直します。	6ページ
	●電解水ユニットが確実に取り付けられていますか？	●電解水ユニットを確実に取り付けます。	13ページ
塩素の臭いがする	●電解水によるもので故障ではありません。		
除菌電解ミストが出ない	●電解水ユニット・タンクが確実に取り付けられていますか？ ●電解水ボタンが「切」になっていませんか？ ●電解水ユニットの水位が高くなっていませんか？	●確実に取り付けます。 ●電解水ボタンを「入」にします。 ●電解水ユニットの水を交換します。	
電解水ランプが点滅している	●運転していないときでも、電解水の除菌効果を保つため、水浄化運転を行ないます。水浄化運転は約8時間に1回、4分間程度です。		10ページ
たばこを吸っても運転しない	●自動運転ランプ（緑）が点滅している ●センサー感度調節つまみが「中間」または「低」になっていませんか？ ●吸気口が汚れて、目づまりしていませんか？	●センサーが空気の汚れの基準を設定しています。故障ではありません。 ●センサー感度調節つまみを「中間」または「高」にしてください。 ●吸気口を掃除します。	7ページ 12ページ

仕様／保証とアフターサービス

仕　様

■取扱説明書･保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の(　　)内の記号が色記号です。

電源	AC100V　50-60Hz 共用			適用床面積	24 畳［JEM規格(日本電機工業会規格)による］
運転	急速	標準	静音	コードの長さ	2.5m
消費電力(W)	57(52)	16(11)	8(2.7)	質量	7.1kg
風量(m³／min)	5.1	2.8	1.2	外形寸法	幅340×奥行180×高さ600mm
騒音(dB)	52	37	18		

(　　)内の数値は電解水運転無

風量は当社測定法による基準値です。
※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約0.9Wの電力を消費します。

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証書

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（別紙）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　　持込修理

14ページ（故障かな？と思ったら)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ販売店名	TEL(　　)　　－

愛情点検　長年ご使用の空気清浄機の点検を！

こんな症状はありませんか

■スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
■コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
■運転中、異常な音がする。
■本体が変形していたり、異常に熱い。
■こげくさい臭いがする。
■その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故の防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
HAカンパニー
生活家電ビジネスユニット
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194-4

9BF-6-P111-326AB-0　0906